

青森県 商工会報

Aomoriken Shoukou Kaihou

商工会は 行きます 聞きます 提案します

発行：青森県商工会連合会／編集：広報編集グループ
〒030-0801 青森県青森市新町 2-8-26 青森県火災共済ビル 5F
TEL・017-734-3394 (代表) FAX・017-773-7249

2013.9 発行



今月の一枚
外ヶ浜町 (旧三厩村)
「竜飛岬」



Contents

- 平成 25 年度 商工三団体による県知事要望 (P.1)
- 平成 25 年度 第 1 回商工会青年部員研修会 等 (P.2)
- 平成 25 年度 第 1 回商工会女性部員研修会 等 (P.3)
- わがまちの元気な企業再発見～岩木山養蜂～ (P.4)
- 商工会だより～三沢市商工会～青森市浪岡商工会～ (P.5)
- 次世代事業者育成事業 創業塾・後継者塾開催のご案内 (P.6)

【外ヶ浜町 (旧三厩村)
～竜飛岬～】

「竜飛岬」は津軽半島の最北端に位置し、昭和50年3月に「津軽国定公園」の指定を受けました。1年の半分以上が風速20mの強風が吹く風の岬であり、その風光明媚さ故に石川さゆりや吉幾三等の多くの歌手に歌われ、太宰治も小説「津軽」のなかで「本州の極地…」「本州の袋小路…」と書き綴った名所です。

そんな「本州の袋小路」に昭和63年3月、本州と北海道を結ぶ、全長53.85kmの世界最長の鉄道トンネルである「青函トンネル」が完成したのです。トンネル内にある「竜飛海底駅」はもともと避難用として設置されたものですが、1日2回停車する観光等の見学コースとして利用されてきました。しかし、残念なことに平成28年春予定の新幹線(新青森～新函館)開業に伴い、今年11月で廃止となる事が決定となりました。

また、岬下から灯台までつながる国道339号線は日本唯一の「階段国道」であり、階段部分は車輛通行不能ですが、総距離388.2m、急勾配の階段数は362段あり、くねくねと民家の軒先を通る風情あるユニークな国道であり、観光コースとして多くの人が訪れています。

平成二十五年度 商工三団体による県知事要望

三村申吾知事と県内商工三団体との懇談会が七月三十一日（水）青森国際ホテル（青森市）において開催され、各団体からの要望について意見交換しました。

青森県商工会連合会からは、「地域資源を活用した加工食品の販路開拓について」三村知事に要望書を手渡しました。



商工三団体から要望書を手渡す

地域資源を活用した加工食品の販路開拓について

当日は、県商工会議所連合会（林光男会頭）・県中小企業団体中央会（蝦名文昭会長）・県商工会連合会（今誠康会長）の三団体の幹部と、三村知事をはじめ商工労働部など県担当部局幹部が出席しました。三団体より三村知事に要望書を手渡し、青森県商工会連合会今会長を座長として懇談会に入りました。

県中小企業団体中央会より平成

二十六年度の予算編成での小規模事業対策予算及び中小企業連携組織対策事業予算の十分かつ安定的な確保を要望しました。

続いて県商工会会議所連合会より、北海道新幹線開通と北海道との経済交流拡大について、これまで継続して行っている事業をはじめ今後、新たに実施する広域連携による事業などに対して支援と協力を要望しました。

県商工会連合会からは大江副会長より、商工会地域が地域の資源を活用した様々な加工食品を開発しながら販路開拓に努めている事業者もあるが、量産体制の確保や人材不足等の要因から思うように販路開拓が進まない状況にあり、そのため専門家招聘による営業力や商品改良セミナーの開催など、販路開拓のための様々なサポート事業を展開していることを報告しました。

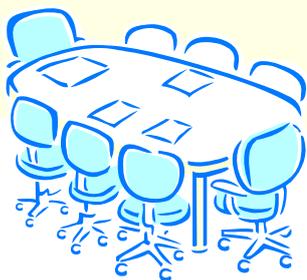
そして、資金力や営業力の弱い事業者の商品開発や情報発信、専門家招聘による現地指導やバイヤーとの商談会、販路開拓に向けて効果的と思われる事業や物産展への参加など地域資源を活用した販路拡大に係る取組について引き続

き支援を要望しました。

三村知事は、小規模事業対策予算及び中小企業連携組織対策事業予算の拡充・強化について「県としても本県経済の活性化と雇用対策に欠かせない重要な施策として深く認識しており、商工三団体におかれましても、こういった状況をご賢察いただき、より一層の効率的効果的な事業執行につきご協力を願いたい」

次に、北海道新幹線関連について「北海道と本県の金融機関同士の業務提携や本県事業者の函館周辺への進出など交流連携の動きが出ているので引き続き商工三団体をはじめとする関係団体と一体となり取り組んでいきたい」

地域資源を活用した加工食品の販路開拓については「引き続き農工商連携による地域資源の活用や販路開拓など、幅広い活動を積極的に展開されるよう期待したい」などと話されました。





主張発表をする小野敬之さん

平成二十五年度 第一回商工会青年部員研修会 東北六県・北海道商工会青年部主張発表青森県大会

第一回商工会青年部員研修会並びに東北六県・北海道商工会青年部主張発表青森県大会が六月十九〜二十日の二日間、三沢市「ホテルグランヒル」を会場に開催され、県内商工会青年部員八十四名が出席しました。

主張発表大会では、各ブロックの代表より、青年部活動を通じて得られた個人の体験や、今後の取り組みに対する目標や課題などが発表され、今年度は「青年部活動と地域振興・まちづくり」地域の活性化とは？」と題し、田んぼアートを通じた青年部員の今後の取り組みを報告した田舎館村商工会青年部の小野敬之さんが最優秀賞・県知事賞に輝きました。

田舎館村商工会青年部では、田んぼアートに加え、地元のゆるキャラやB級グルメと組み合わせることによる地域の活性化を検討しており、少ない部員数ながらも人数を補う個々の団結力で地域の活性化に貢献していきたいと主張しました。小野さんは十月二十三日に青森市で開催される東北六県・北海道ブロック大会に青森県代表として出場します。

また、研修一日目の青年部活動

事業報告では、七戸町商工会青年部宮沢部長より「七戸はやぶさPR隊事業」、つがる市商工会青年部鈴木部長より「復興支援事業」の報告がされました。

研修二日目は各ブロックに分かれ、「青年部活動と部員増強について」をテーマに討論し、各グループの代表から広域的な青年部活動の提案や部員増強への参考事例について発表されました。

最優秀賞	小野 敬之 さん	田舎館村
優秀賞	橋野 勇基 さん	十和田湖
優良賞	葛西 良樹 さん	鱒ヶ沢町
敢闘賞	葛西 厚史 さん	大間町
	相内 紀貴 さん	今別町
	熊谷 正浩 さん	南部町

主張発表大会受賞者

“絆”感謝運動

六月十日「商工会の日」に合わせて、商工会青年部全国統一事業である「“絆”感謝運動」を実施しました。この事業は、青年部と地域との「絆」をさらに強化していくことを目的とした活動です。青森県では十一商工会で一〇九名の青年部員が参加し、公共施設や観光地、海岸・河川等の清掃奉仕活動、社会福祉施設の慰問などを行いました。



“絆”感謝運動に参加した青年部員

平成二十五年度 第一回商工会女性部員研修会 商工会女性部主張発表青森県大会

六月二十四日・二十五日の二日間、五所川原市「ホテルサンルート五所川原」に於いて第一回商工会女性部員研修会並びに商工会女性部主張発表青森県大会が開催され、県内からは九十四名の女性部員が参加しました。

一日目の主張発表大会では県内六ブロックの代表者が地域振興、まちづくり活動から得たことや課題を発表し、今年度は田子町商工会女性部の橋本礼子さんが最優秀賞・県知事賞に輝きました。

橋本さんは、田子町のにんくをより身近に感じてもらうために創意工夫した取り組みを報告しました。また、人口減少や地域の過疎化から、女性部活動の取り組みの難しさを課題として掲げ、行政や一次産業従事者といった他団体と強い結びつきを持って取り組みむことが今後の地域社会を支える手段になり得ると主張しました。

最優秀賞	橋本 礼子さん	田子町
優秀賞	一戸 繁子さん	鯉ヶ沢町
優良賞	田澤 よし子さん	藤崎町
敢闘賞	沼辺 しげ子さん	六ヶ所村
	津嶋 恵美子さん	平内町
	川端 かつ子さん	東通村

主張発表大会受賞者

研修二日目には、全国商工会女性部連合会の末武会長による講演がなされました。また、各ブロックにて「女性部活動と部員増強について」というテーマのもとで意見交換がなされました。

平成二十五年度 東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会 東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会

七月二十五・二十六日の二日間、福島県郡山市「ホテル華の湯」に於いて、平成二十五年度東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会並びに東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会が開催されました。本県からは二十五名が参加し、総勢で約三百名の部員が参加されました。

一日目の主張発表大会には本県代表として田子町商工会女性部の橋本礼子さんが出場しましたが、惜しくも優秀賞に終わりました。最優秀賞は宮城県代表・河南桃生商工会女性部の若山弘子さんが受賞し、全国大会への出場が決まりました。また、基調講演では、製菓会社であるカルビー（株）代表取締役の伊藤秀二氏による「掘り出そう、自然の力」く今カルビーが進めていること」と題した講演がなされました。

二日目の全体研修会では、福島



主張発表をする橋本礼子さん

県の三名の女性部長が復興支援活動の事例を紹介し、東日本大震災及び原子力災害による大きな影響がありながらも、地域の復興を目指して一生懸命に活動している取り組み内容が報告されました。

わがまちの元気な企業再発見

きらりと輝くひと



【企業概要】

所属商工会：岩木山商工会
会社名：岩木山養蜂
店舗運営責任者：三浦喜代誠
電話番号：0172-83-2012
http://
www.iwakisan.info/
※岩木山商工会青年部長

旧岩木町（現弘前市）は、岩木山の南東に位置し、「嶽きみ」「温泉郷」「世界一の桜並木」が観光資源として有名です。春には桜、夏は嶽きみと夏まつり、秋はお山参詣、冬にはスキーと季節ごとの楽しみ方がある岩木山は、いつ訪れても違った魅力を楽しめます。

今回はそんな岩木山麓で、国産蜂蜜を生産・販売されている、「岩木山養蜂」三浦喜代誠（みうらきよたか）さんをご紹介します。

旬を逃がさず最高の状態にて採集された蜂蜜

岩木山養蜂では、あかしや・りんご・とち・さくら・かぼちゃ・ぼだいじゅ・いたどり・そばなど、多種多様な蜂蜜を扱っています。

特に、移動養蜂を行っている為、養蜂家がトラック等に蜂箱を積み

花の時期に合わせて各地を移動しながら、より多くの蜜を最高の状態で得られるのがこだわりです。

更に、雪解けが遅い岩木山では、冬が終わっても蜜蜂はあまり活発に動きませんが、移動養蜂を行うことにより、蜜蜂の調子も整えることができます。苦労を惜しまず作られた岩木山養蜂の蜂蜜は、とても品質がよく、多くの人に愛さ

れています。

蜂蜜を使った新提案
また今後の展望

りんご蜂蜜からは、りんごとよく似た酸味と甘味が感じられたりと、どの蜂蜜にもそれぞれの特徴があります。

また、蜂蜜の用途は幅広く、パンやお菓子は勿論、肉料理や野菜料理にも食材・調味料として用いることが可能です。

今後は、それぞれの蜂蜜の特徴を生かした、食べ方や調理法の提案も力を入れていきたいというのが三浦さんの思いです。



季節の蜂蜜を求め
移動養蜂をしています



蜂蜜の全てを凝縮した
「はちみつ飴」

ギフトにも対応



更には、人気商品の「ナッツの蜂蜜漬け」や「はちみつ飴」の他にも、様々なお客様の嗜好に対応する為、今まで以上に蜂蜜を使用した加工品やお歳暮等のギフト品の強化を図りたいと考えています。岩木山養蜂では、今後も品質・味には妥協をせずに、蜂蜜に関する様々な提案をしながら、お客様に満足頂ける商品を作っていきます。

商工会の旬の話題を提供します

商工会だより

「国際色豊かな

異国情緒あふれる街」

「三沢まつり」開催

三沢市
商工会

三沢市は青森県南東部に位置し、東に太平洋、西は自然豊かな小川です。

三沢市には米軍基地があり、外国人の移住者が多く、国際色豊かな地域です。そのため国際交流も活発であり、特に「アメリカ・ウエナツチ市」とは姉妹都市を結んでおり、盛んな交流が行われています。

独特の異国情緒ある商店街で夏のイベント「三沢まつり」が前夜祭から好天に恵まれ開催されました。

八月二十三日のお通りの夜間運行では、趣向を凝らした町内会などの山車十四台と神話や童話などをテーマにした色鮮やかな行列が午後六時三十分の合図とともに

「30ロード商店街」をスタートしました。賑やかな祭りばやしを響かせ、ライトアップされた山車が夕闇に包まれた一・八キロのコースを練り歩き、沿道の観客を魅了しました。

八月二十四日の中日は、国際サマーフェスティバル（仮装行列、流し踊り、みこしパレード）が開催され、本年も、「アメリカ・ウエナツチ市」から使節団が来訪し、祭りへ参加するなど、ムードを盛り上げてくれました。



きらびやかな祭りの山車

八月二十五日のお還りは、日中の山車合同運行でした。この日も天候に恵まれ炎天下での運行となりました。

そして「30ロード商店街」でのファイナーレは各祭礼による「喧嘩太鼓」でエールを交わし、行く夏を惜しみつつ、来年に向けて再会を約束したのでした。

先人の歩みなしで

今はない

「浪岡北畠まつり」開催

青森市浪岡
商工会

青森市浪岡は区内の真ん中を岩木川水系の浪岡川が流れており、中世の里として多くの観光スポットがあり四季を問わずたくさんの方々が訪れます。

そこで、八月十四日と十七日の四日間、青森市浪岡地区で第二十八回『浪岡北畠まつり』が今年度は「原点回帰」をテーマに開催されました。組ねぶたや扇ねぶたの運行や、中世の歴史にか



ねぶた夜間運行の様子

的なお祭りです。

地元にはゆかりのある南北朝時代の武将、北畠頭家は、公家の一つ、後に伊勢の戦国大名ともなった氏族です。浪岡北畠氏は、陸奥の国司の一族で村上源氏の一族北畠家の流れを汲む名門であり、室町時代には浪岡御所と尊称されました。

祭りの十四日の合同パレードは市職員扮する武者らが行列をつくり、掛け声とともに槍の演武を披露しました。また、吉野田児童館による一輪車の演技や浪岡中学校のブラスバンドなど多くの団体が、駅前通りを練り歩き夏の終わりを感じさせない盛り上がりでした。

十五日は泣き相撲大会や天候に恵まれた火の玉探検ツアーが梵珠山で開かれ、多数の参加者がありました。

十六日にはねぶた夜間運行が行われ、活気溢れた様子に沿道の見物客からは歓声と拍手があげられました。

最終日の十七日には短い夏を惜しみつつ灯ろう流しが行われました。

次世代事業者育成事業 創業塾・後継者塾開催のご案内

受講料無料

県内商工会地域は、小規模事業者の高齢化・後継者不足・大型店の進出により廃業など小規模事業者が減少している事から、①創業に関するノウハウの取得、または創業機会の提供するための創業塾、②事業後継者の育成と継承の必要性に関する知識を図るための後継者塾を開催いたします。是非ご参加ください。



① **創業塾** 受講料：無料 定員 20 名

日時	会場	テーマ
10/6 (日) 12 時 50 分 ～17 時	つがる 地球村 (つがる市)	オリエンテーション ◆講義「今でしょ！起業のチャンス」 ◆講義「成功する創業の経営ノウハウ」 講師：竹川 敏雄 氏 (㈱タケカワ経営事務所) ◆創業時の資金計画の立て方 講師：㈱日本政策金融公庫弘前支店 (国民生活事業部)
10/12 (土) 13 時～17 時	グランメール山海 荘 (鱈ヶ沢町)	◆講義「ビジネスプランの作り方」 ◆演習 (グループワーク)「ビジネスプランを作る①」 講師：竹川 敏雄 氏 (㈱タケカワ経営事務所)
10/20 (日) 13 時 30 分 ～17 時 30 分	かなぎ元気村かだ るべえ (五所川原市金木)	◆講義「売れる商品づくり」 講師：落合 順子 氏 (㈲シー・ポイント) ◆演習 (グループワーク)「ビジネスプランを作る②」 講師：竹川 敏雄 氏 (㈱タケカワ経営事務所)
10/27 (日) 13 時～17 時	板柳町 商工会館 (板柳町)	◆講義「売れる販売促進」 講師：中村 通 氏 (中村デザイン事務所) ◆実習 (施設見学) / 創業体験談 <炭焼みかみ 三上 尚孝 氏> ◆創業者向け融資及び助成金ガイダンス、ビジネスプラン発表 講師：竹川 敏雄 氏 (㈱タケカワ経営事務所)

② **後継者塾** 受講料：無料 定員 20 名

日時	会場	テーマ
10/16 (水) 18 時～21 時	温泉旅館 松園 (東北町上北)	オリエンテーション ◆グループディスカッション「後継者の心構え」 ◆講義「後継者のリーダーシップと人・組織の力」 講師：島田 学 氏 (ジャイロ総合コンサルティング㈱)
10/17 (木) 18 時～21 時	野辺地町 商工会館 (野辺地町)	◆講義「会計で会社を強くする」 ◆講義「知っておきたい会社の法務・税務」 講師：大石 幸紀 氏 (ジャイロ総合コンサルティング㈱) ◆後継者体験談<㈱小坂工務店 代表取締役 小坂 仁志 氏>
10/22 (火) 18 時～21 時	七戸町 商工会館 (七戸町)	◆講義「第二創業への挑戦①②」 講師：島田 学 氏 (ジャイロ総合コンサルティング㈱)
10/23 (水) 18 時～21 時	ホテルグランヒル つたや (三沢市)	◆演習「経営計画の作り方①②」 講師：西村 伸郎 氏 (ジャイロ総合コンサルティング㈱)
10/24 (木) 18 時～21 時	レストランカワヨ グリーンロッヂ (おいらせ町)	◆演習「経営計画の作り方③」 講師：西村 伸郎 氏 (ジャイロ総合コンサルティング㈱) ◆実習 (講話)「経営への取り組み事例」 <レストランカワヨグリーンロッヂ> ◆経営計画 (経営理念・行動計画) 発表、講評とまとめ

申込、お問合せ先：青森県商工会連合会 広域指導課・企業支援グループ迄 (☎017-734-3394)
また、都合により内容に変更が生じた場合はご了承ください。



平成
26
年度



募集

あなたのヤル気、応援します。

プロジェクト支援助成事業

- 対象事業** ① 人材育成 ② 技術開発 ③ 商品開発 ④ 市場・販路開拓
⑤ 観光開発 ⑥ 環境整備 ⑦ スポーツ・文化交流 ⑧ その他

助成率 事業費の5分の4以内 **応募期間** 平成25年9月1日から10月31日

●助成対象事業者

①県内における市町村及び産業団体(農業協同組合、漁業協同組合、商工会議所、商工会、その他産業関係のグループ)、地域団体(地域づくり、文化活動等に取り組んでいる組織、グループ)

②全界的組織の産業団体・地域団体※産業団体・地域団体は、任意の組織、グループでもかまいません。

●応募方法

事業実施要望書に事業計画書添えて申込んでください。要望書の様式等については次のリンクページからダウンロードしてご利用ください。

<http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/oubo.html>

応募の手続きについてはこちらから。

お気軽にお問合せください
(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
☎〇三(六九〇七)一一三四
FAX 〇三(五九五五)八二一一

中退共は国の制度だから 安心・確実!

- 新規加入や掛金月額を増額する場合、掛金の一部を国が助成
- 社外積立で、管理も簡単
- ◎ パートさんも家族従業員もご加入いただけます

詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索

「中退共」の 退職金制度

ご存知ですか?
国の助成を受けられる

ダイレクト納付はこんなに便利です

●ダイレクト納付とは

ダイレクト納付とは、事前に税務署に届出をしておけば、e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出した預貯金口座からの振替により、即時又は指定した期日に納付することができる電子納税の納付手段です。

●ダイレクト納付のメリット

ダイレクト納付は、税務署や金融機関に向くことなく、自宅やオフィスなどから納付が可能のほか、その他の電子納税にはない次のようなメリットがあります。

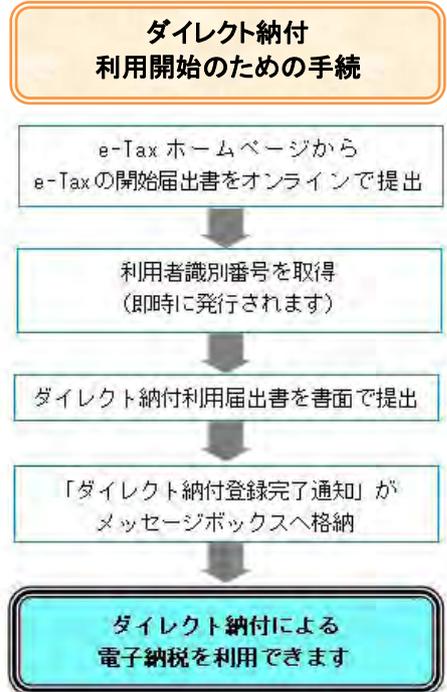
- ①インターネットバンキングの契約が不要。
- ②期日を指定して納付することが可能。
- ③税理士が納税者に代わって納付手続を行うことが可能。

●対象となる税目

電子申告等が可能な税目（源泉税所得税、法人税、消費税及び地方消費税、申告所得税、贈与税、酒税、印紙税など）が対象となります。

●ダイレクト納付の利用のために

- ①e-Taxの利用開始手続が必要となるほか、ダイレクト納付利用届出書を所轄の税務署に書面で提出する必要があります。
- ②ダイレクト納付が利用可能な金融機関については、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）の「利用可能金融機関一覧」でご確認ください。
- ③ダイレクト納付利用届出書を提出してから利用可能となるまで1カ月程度かかります。
- ④ダイレクト納付を行う際には、預貯金口座の残高にご注意ください。



e-Tax に関する情報はホームページへ www.e-tax.nta.go.jp
 e-Tax の操作に関するお問い合わせは e-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ TEL0570-01-5901
 税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

商工会の「福祉共済」と「業務災害保険」

業務災害保険の
補償内容が
拡充しました!

業務災害保険と福祉共済のけがの補償は、何が違うの？

それはね、下の「商品の特長」を見てごらん

商工会の
スケールメリットを活かし
団体割引を適用!



福祉共済(けがの補償)の特長	業務災害保険の特長
1 仕事以外でも 国内外24時間補償!	1 通勤途中を含む業務上の事故による 役員・従業員等のケガを補償します!
2 掛金は 年齢・性別・職種に関わりなく 一律! <small>(個人単位で加入)</small>	2 建設業の場合、経営事項審査の 加点对象(15ポイント)となります!
3 「けが」の補償 80歳まで補償!* <small>*継続加入は満85歳まで</small>	3 企業の法律上の賠償責任を 最大1名あたり3億円 1災害あたり5億円まで補償します!
4 「病気の補償」「がん」の補償も 追加でご加入いただけます!	4 保険料は 売上高等と業種に基づいて算出! <small>(会社単位で加入)</small>

お問い合わせはご加入の商工会へ・取扱代理店をご紹介します

※福祉共済につきましては、ご加入の商工会にお問い合わせください。
 業務災害保険は、全国商工会連合会を契約者とする商工会会員向け一般傷害保険団体契約となります。
 ご加入の商工会より代理店または引受保険会社をご紹介いたします。商品説明・保険料試算

算・加入手続は取扱代理店にて行ないます。
 ご不明な点がありましたら代理店または引受保険会社「東京海上日動火災保険株式会社」「株式会社損害保険ジャパン」までお問い合わせください。
 また、ご加入にあたっては、必ず代理店からお渡しする「重要事項説明」等をよくお読みください。

引受保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社 株式会社損害保険ジャパン

*引受保険会社により、保険料、補償範囲等が若干異なる箇所がありますので、必ずご確認ください。